にじいろ



水口小学校
第1学年　学年通信
第13号　2026. 10. 30

★お知らせ★
学年通信１２号は運動会号として紙面配布しております。

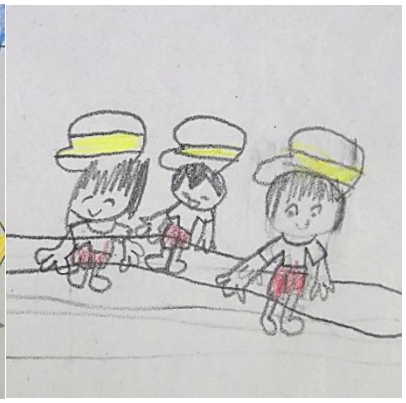
～ スマイルパワー全開！　初めての運動会 ～

気持ちのよい秋晴れの中、初めての運動会を実施することができました。９月後半から、６０メートル走、色別リレー、集団演技の練習に一生懸命取り組んできた子どもたち。本番は、緊張した様子もありましたが、一人ひとりが練習の成果を十分に発揮することができました。色別応援や綱引きも、他学年と協力して笑顔いっぱい取り組むことができました。子どもたちが生き生きと力いっぱい頑張る姿が見られ、嬉しく思っています。

ご家庭でも、子どもたちのがんばりを振り返ってくださったことと思います。運動会の練習に向けてのご準備、温かい励ましなど、本当にありがとうございました。

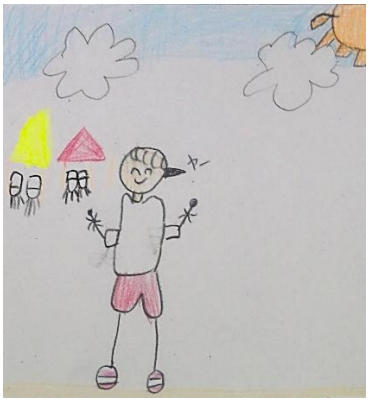
まけてくやしかったよ。
でも、さいごまでがんばった！



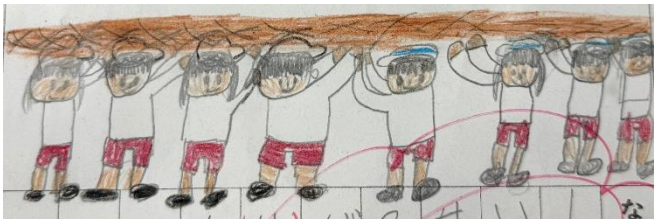




おうちの人に、ダンスを見てもらえてうれしかったよ♪



きんちょうしたけど、いっしょうけんめいがんばったよ！









～1年生も あと半分！～

運動会が終わり、１年生みんなで集まって話をしました。４月～９月は、小学校生活に慣れ、学習に一生懸命取り組んできた期間であったこと、<u>１０月～３月は、２年生に向けて、新１年生の見本になれるようにパワーアップする期間</u>であることを話しました。日頃の生活を振り返り、４つのことを学年みんなで頑張ろうと目標を立てました。



～お知らせとお願い～

○11/6(金)校外学習の持ち物について

校外学習のしおりは、１０月３０日（金）に持ち帰ります。持ち物の準備をお願いします。事前学習にも使用しますので、<u>しおりは毎日連絡袋に入れて持たせてください。</u>

○校外学習の下校について

校外学習の帰りは、本水口バス停から水口小学校まで、全員で歩いて戻ります。
水口小学校の運動場で終わりの会をした後、１４：４０ごろ学年下校となります。
お迎えで帰る子どもは、車マークに並んでいます。１年担任団に声をかけてからお帰りください。
「いつも通り下校・学童」「当日だけお迎え」など、事前にお子様と下校方法の確認をお願いします。

○諸費引き落としについて

１１月２６日（木）に、教材費１,５００円を引き落とし予定です。よろしくお願いします。

○持久走大会に向けて

12 月 10 日（木）の持久走大会に向けて、11 月中頃より体育の授業や業間休みに持久走の練習をします。段階的に距離や時間をのばして、無理のない速さで走れるよう学習を進めます。

基礎疾患をお持ちの場合や、体調に不安のある場合は、主治医に受診していただき、参加できる運動内容や量、体調不良になった場合の対応などをご相談ください。また、学校での配慮が必要な場合は担任までご連絡ください。

業間マラソンは、11月18日～、水・金曜日の業間休みに運動場を走ります。
体操服には着替えませんが、必要に応じてタオルや着替えを持たせてください。

○どんぐり・まつぼっくりを集めています

生活科で秋のおもちゃあそびを計画しています。学校や校外学習先でもどんぐりなどを拾いますが、お家の近くにも、どんぐり・まつぼっくりなどがありましたら、集めていただきたいです。
★どんぐりは、穴があいていないもの、割れていないものが望ましいです。
★丸どんぐり（クヌギの木）があれば、ありがたいです。
★どんぐりの虫対策処理（冷凍か煮沸）をして、【処理済】と書いていただけると大変助かります。




○かぞくにっこり大さくせん！

道徳科「かぞくみんなで～ルンルンルン～」で、家族の仕事について学習しました。毎日忙しそうにしている家族の姿を見て、自分ができることを進んで手伝おうとする登場人物の気持ちを考えました。家族のために自分ができることを進んで手伝うことで、家族の一員として役に立つ喜びに気付くことができました。「たまにお手伝いしているよ！」「こんなお手伝いをしたことがあるよ。」という声も上がりました。そこで、道徳科だけでなく、生活科にも結び付けて学習を進めていこうと考えています。

生活科の学習で学ぶこと

○家での生活を見つめよう

・家の中の自分や家族の一日の行動を思い起こしたり、家族の行動について調べたりする。
・道徳科で学んだことを生かし、家族のために自分ができることを考える。

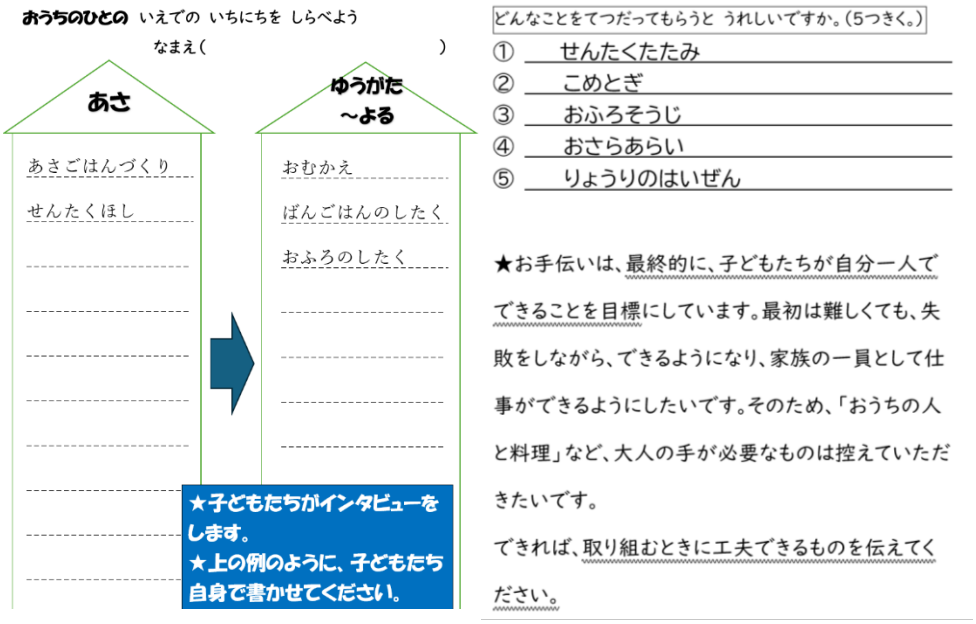
○かぞく にっこり 大さくせん

・自分も家族も笑顔になるために、お手伝いをする計画を立て、家庭で実践する。
・家庭で取り組んだことを交流し、さらに家族が笑顔になるために、よりよいお手伝いになるように計画を練り直す。

お手伝いの活動を通して、自分も家族も笑顔になることに気付き、これからもお手伝いを続けていこうという意欲を高めていきたいです。また、１１月～冬休みと、お手伝いに繰り返し取り組むことで、自分の成長に気づき、自分は家族の一員であることを実感できるようにしていきたいと考えています。お忙しいところ申し訳ありませんが、ご理解とご協力をお願いします。

ご協力いただきたいこと（詳しくは、その都度お知らせします。）

① １０月３０日の週末の宿題で、子どもたちがお家の方にインタビューをします。
「家族の一日の生活」「お手伝いをしてもらえると嬉しいこと」をお答えください。
② お手伝いに取り組んだときには、子どもたちに励ましのコメントや感謝の気持ちを伝えていただけるとありがたいです。
③ お手伝いは、最初からうまくできないことが考えられます。どうしたら上手にできるようになるのかを、失敗を通して考えさせたいので、**手助けやアドバイスはお控えください。**子どもたちから**「どうしたらよいか」と自ら尋ねてきたときのみ、お答えください。**


おうちのひとの いえでの いちにちを しらべよう

なまえ（　　）

あさ

あさごはんづくり

せんたくほし

ゆうがた
～よる

おむかえ

ばんごはんのしたく

おふろのしたく

★子どもたちがインタビューをします。
★上の例のように、子どもたち自身で書かせてください。

どんなことをてつだってもらうと うれしいですか。(5つまで)

① せんたくたたみ
② こめとぎ
③ おふろそうじ
④ おさらあらい
⑤ りょうりのはいぜん

★お手伝いは、最終的に、子どもたちが自分一人でできることを目標にしています。最初は難しくても、失敗をしながら、できるようになり、家族の一員として仕事ができるようにしたいです。そのため、「おうちの人と料理」など、大人の手が必要なものは控えていただきたいです。

できれば、取り組むときに工夫できるものを伝えてください。

週予定の裏にも、書き方の見本を載せています。